

==



==

全中連NET通信

==

∞∞∞ 2025.12.26 ∞∞

==

全国中小企業団体連合会（全中連）

〒101-0041

==

東京都千代田区神田須田町1丁目7-8

VORT 秋葉原IV 2F

==

TEL: 080-6582-2001

==

e-mail: info@zenchuren.gr.jp

==



《目 次》

第4回ブロック代表者会議開催される	2
吉田会長のブロック代表者会議冒頭のご挨拶	2
北海道商工連盟第74回交流晩会開催	4
最近の主な動き	5
今後の主な日程	5

第4回ブロック代表者会議開催される

第4回ブロック代表者会議が12月12日（金）にZoomにて開催されました。

はじめに吉田忠智会長から挨拶がありました。（下段に内容を掲載）

会議では、報告事項として、ブロックでの活動についての報告があり、北海道商工連盟が12月8日に恒例の交流晩会を開催したこと、九中連が12月10日に幹事会を開催したことなどの報告がありました。また、11月6日、7日に開催された第39回中研集会の収支報告がありました。

また、全中連の事務所の所在地が都合により、12月20日より新橋の住所から下記の住所地に移転することが報告されました。

〔新住所〕東京都千代田区神田須田町1丁目7-8 VORT 秋葉原IV 2F

その後、協議事項にはいり、東北ブロックの退会などにより、改定予算案について話し合われ了承されました。また、全中連を脱退した組織やブロックの処遇についても議論されました。

また今後の組織形態についても議論がなされ、当面独立した本部組織を保持していくことが確認されました。

吉田会長の会議冒頭のご挨拶



皆様方が大変厳しい状況の中で、中小企業を力強く支えておられますことに敬意を表します。そして、本年7月20日の参議院選挙に於いて、無事国政復帰を果たすことができました。

それまでの間、国会の現場を離れ全中連の皆様にはご迷惑かけましたこと、大変申し訳なく思っております。しっかり会長としての任務を果たすとともに、皆様のお役に立てるように活動していく決意であります。

私の今国会での任務配置は、第一種常任委員会は国土交通委員会に所属することとなりました。地域公共交通や道路・河川などのインフラなどを所管する委員会で、観光関係も所管しております。また、第二種常任委員会は決算委員会に所属することとなりました。「決算の参議院」ということで、参議院では決算を重視しております。前年度の決算で会計検査院が調査したものなど、今回の補正予算でも問題は色々ありますが、こうし税金の使われ方を指摘するのが決算委員であります。決算委員会の一員として12月3日の参議院本会議で質問に立つことができました。3月中に予算が上がってから、4月から決算委員会での審議ということになりますけれど、省庁別の審査というのもございまので、その時は全中連の皆様に関わる課題についても取り上げていきたいと思います。

また、参議院の憲法審査会の野党側の筆頭幹事を務めることとなりました。衆議院では国会議員の任期延長についての憲法改正案の骨子案まで作られております。衆議院では改憲派の皆さんのが勢いづいておりますが、参議院では、国会議員の任期延長をしなくとも、憲法で定められた緊急集会で対応できるのではないかということで、立憲民主党、社民党のみならず、自民党も公明党も意見が同じで、どうも衆議院と参議院では温度差があるようです。そういうところも踏まえて、今必要なことは憲法を変えることではなく活かすことで、憲法を活かされていない状況を変えることこそが、政治の役割であるということであるという立場で、憲法審査会の筆頭幹事の役目を果たしていきたいと思っております。

それから、立憲民主党では組織委員長を務めることとなりました。立憲民主党はまだまだ都道府県連組織、支部組織が脆弱でありまして、党員もやっと12万人を超えたということで、自民党の97万人と比べても大変少ないということで、野党第一党としての基盤の整備も大きな課題となっております。私のこれまでの経験を踏まえて任命いただいたと思っておりますので、役割を果たしていきたいと思っております。

石破前首相は昨年の衆議院選挙、そして6月の東京都議会選挙、9月の参議院選挙と3連続惨敗という結果を受けて、粘ってはおりましたものの辞任をして、その後自民党のフルスペックでの総裁選がおこなわれまして、自民党の中でも保守強硬派と呼ばれる高市早苗さんが、憲政史上初めての女性の自民党総裁に選ばれ内閣総理大臣となりました。昨年の衆議院選挙の結果、自公は過半数割れということになりました。参議院においても自公は少数というなかで、依然として自民党が比較第一党ということで、結果的に自民党総裁である高市さんが、総理大臣になりました。その後公明党が政権から離脱をして、自民党と維新の会の連立政権、とはいっても閣僚を出しておりませんので本当の連立政権といえるかは疑問符の付くところですが、維新が自民党と組んでいる状況でございます。

補正予算も今国会で成立の見通しで、問題の多い18.3兆円の補正予算ですが、物価高対策が当面の課題であり、厳しい状況に置かれている中小企業の皆様に対する対策も、その中にしっかりと盛り込んでいかなければなりませんが、きわめて不十分であります。

暫定税率が12月の末で廃止されるということが決まりました。来年4月1日には軽油引取税も廃止されることとなりましたので、12月31日にはガソリンは25.1円下がり、来年4月からは軽油が17.1円下がる。そのための財源もこの補正予算の中に確保されております。こうした必要なものも含まれておりますが、一方で14もの基金に2.5兆円もさらに積むという、ほとんど使われていないものまで基金で積むという、これはもう補正予算に入れるべきものではないのではないかと、立憲民主党の同僚議員も指摘しております。防衛費も1.1兆円を組み込み、結果として高市さんが言われたGDPを防衛費の2%、これで10兆円規模になります。さらに増額していくという高市政権の方針であります。

立憲民主・社民・無所属の会派として公明党と一緒に、3.1兆円ほどを減額して物価高対策により手厚くして、また大変厳しい状況にある病院など医療や介護施設などに対する支援も増やすという組替動議を提出しましたけれども否決され、結果的に国民民主党、公明党も自民、維新に加えて賛成して、衆議院では可決して、参議院に送られたということあります。非常に短い日程で修正案を可決させるまでにはいきませんでした。

今後の使われ方、支出の仕方にしっかりと釘をさす意味でも、しっかりと議論をして当初予算に繋が

っていくようにしたいと思っております。

高市政権は、この補正予算に象徴されるように、財政規律に対して甘い姿勢も感じられます。

なぜか高市政権は支持率が高く、マスコミによっては70%をこえるということあります。いつ解散があるかわかりません。昨年の衆議院選挙の結果、自民党が大きく議席を減らして、浪人組が多いですから、そういう突き上げもあろうかと思っております。

来年の1月6日頃に、通常国会が召集されて、冒頭解散があるのではないかと一時言われましたけれども、1月中旬に韓国の大統領が来日をして、日韓の首脳会談を行うということも報じられましたので、こうした外交日程が入るとなると、1月の解散はないのではないかという話も出ております。

それから3月の予算が上がってその後か、あるいは6月の通常国会の会期末か、いつ解散があってもいいようにしておかなければいけません。

次の衆議院選挙では立憲民主党としても、国民民主党や社民党といっしょになって政権交代を果たしていきたいです。国民民主党は独自路線を歩んでおりまして、公明党も立ち位置が定まりません。与党でもない野党でもないというようにこの2党がふらついている印象もあります。

立憲民主党としては会派を組む社民党とも連携を図りながら、公明党、国民民主党とも連携をはかっていきたいと思います。

私も逢坂誠二全中連国会議員団会長との連携を図りながら、これからまた国会議員団のほうも皆様方とともに連携できるように協力しながら進めていきたいと思っております。

北海道商工連盟第74回交流晚会開催

北海道商工連盟は12月8日、第74回交流晚会（忘年会）をホテルポールスター札幌（札幌市中央区）で開きました。

この日は、物価高対策などを盛り込んだ今年度補正予算案の審議のため、衆参の本会議が開催され、徳永北海道商工連盟会長・勝部北海道商工連盟協同組合理事長をはじめ、顧問を務める国会議員の皆さまは出席できませんでしたが、会員企業をはじめ、友好団体や相談役である北海道議会議員・札幌市議会議員・北広島市議会議員の皆さまら80人を超えるご参加をいただきました。

主催者を代表して挨拶に立った高柳薰専務理事は、来年1月1日施行の「中小受託取引適正化法（通称：取適法）」にふれ、中小企業庁が11月に公表した価格交渉促進月間（2025年9月）のフォローアップ調査結果の数字を具体的に示し、コスト転嫁の状況が「二極分化」していることやサプライチェーンの取引段階での転嫁率の状況、官公需における状況などをふまえ、法の趣旨を波及させるため、さらなる取り組みの必要性について強調しました。

須間等連合北海道会長の乾杯で宴席となり、ジャズバンドの生演奏をBGMに、会員相互の交流や自治体議員との懇談など有意義で楽しい時間を過ごされたと思います。



第 74 回交流晚会で挨拶する高柳専務理事

◎最近の主な動き

- 12月 8日 北海道商工連盟 交流晚会〔札幌〕
- 12月 10日 九中連幹事会〔熊本〕
- 12月 12日 第4回ブロック代表者会議〔Zoom〕

◎今後の主な日程

- 2月 13日 九中連税務・労務研修会〔熊本〕